

当初予算の概要

今年度の一般会計当初予算は、前年度比8.7%(13億4,500万円)増の167億5,500万円となりました。

社会保障関連費や各種委託料の増加を反映しつつ、「学校給食費の無償化」や「子ども医療費助成事業の拡充」、さらに物価高騰対策としての「地域商品券配布事業」などを実施します。

予算の詳細・その他説明資料については西原町のホームページでご覧いただけます。

※トップページ
→財政
→予算説明資料



今年度の主な事業

平和で人間性豊かなまちづくり

- 平和行政推進事業 689万円
平和イベントの開催や、平和の語りベアークイブ映像の保存・活用事業を行います。
- 就学前教育・保育施設整備補助事業 3億7,233万円
西原東こども園の新園舎整備のための補助金を交付します。
- 特別支援教育事業 8,140万円
今年度は特別支援教育アドバイザー等を各学校へ新たに配置します。
- 町立小学校改修事業 5,402万円
民間活力の利用等を含めて西原東小学校の改築等の検討を行います。
- 学校給食賄材料費 2億5,470万円
町立小中学校の給食費を無償化します。

安全で環境にやさしいまちづくり

- 防災対策事業 2億5,630万円
今年度は防災行政無線の機能強化に向けた取り組みを行います。
- 水害リスク情報整備推進事業 618万円
浸水想定区域を含むハザードマップの更新を行います。
- 南部広域行政組合負担金事業 3億1,246万円
新ごみ焼却施設や最終処分場建設などに対する費用を構成市町村で負担します。

豊かで活力のあるまちづくり

- 西原西地区土地区画整理事業 7億1,711万円(※特別会計)
棚原・徳佐田・翁長の一部の区画整理を進めます。
- 東崎兼久線街路整備事業 1億5,000万円
西原小学校入口から東崎までの道路を整備します。
- 小波津川改修事業 2億6,718万円
小波津川にかかる橋を改修します。
- 交通空白解消実証実験事業 3,605万円
公共交通空白地区解消等に向けた実証実験に取り組みます。
- 西原町地域商品券配布事業 3億9,659万円
国の重点支援地方交付金を活用した、地域利用商品券を配布します。

町政運営

- ふるさとづくり寄附金運営事業 1億1,466万円
ふるさと納税の拡充に向け、積極的に取り組みます。
- 広報事務運営事業 1,037万円
今年度は西原町公式LINEの機能の充実を図ります。

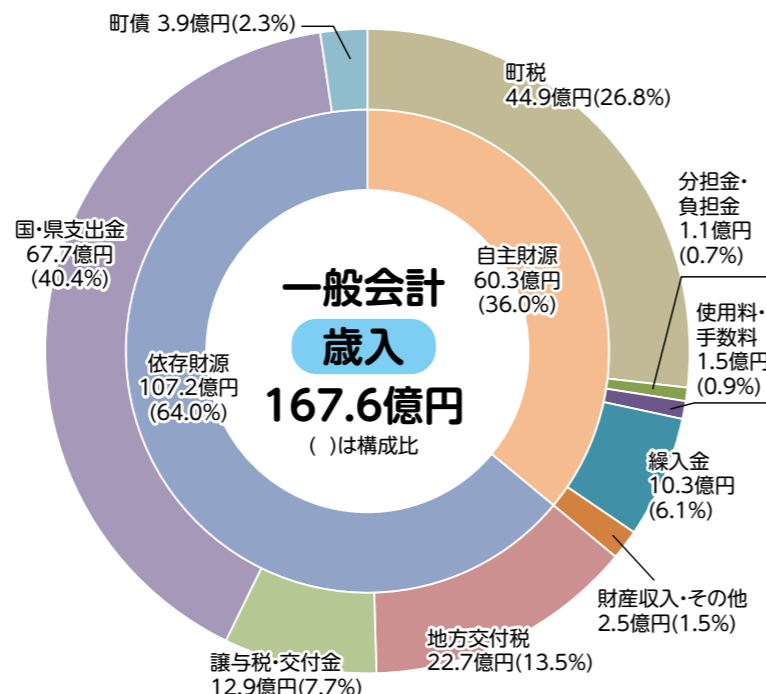
健康と福祉のまちづくり

- 保健事業 643万円
今年度は新たに骨粗しょう症検診の助成を行います。
- 予防事業 3,676万円
今年度は新たに若年がん患者(40歳未満)への在宅サービスの一部助成を行います。
- 子ども医療費助成事業 1億7,433万円
入院・通院に係る費用の助成対象を高校生年代まで拡大する取組を進めます。
- 坂田保育所運営事業 1億1,557万円
今年度から新たに乳児等通園支援事業(子ども誰でも通園制度)を開始します。
- 西原こども園運営事業 1億3,686万円
幼稚園と保育園の機能を併せもった公立西原こども園が開園し、新たに3歳児の受入れを開始します。
- 放課後児童健全育成事業 2億2,467万円
今年度は待機児童へ放課後の居場所の提供を行います。
- 高齢者買い物送迎支援事業 64万円
社会福祉協議会が行う高齢者の買い物送迎サービス事業に対し補助金を交付し、対象地域の拡大を図ります。

歳入(一般会計)

用語解説(歳入)

町税	町民税、固定資産税、軽自動車税、町たばこ税などの税金
分担金・負担金	町が行う特定のサービスを受けた方が支払うお金(保育料など)
使用料・手数料	町の施設の使用や住民票発行など、利用した方が支払うお金
繰入金	基金(町の貯金)を取り崩して、繰り入れるお金
財産収入	町が所有する財産の売払いや貸付、太陽光発電などによる収入
地方交付税	どの地域でも一定の行政サービスが受けられるよう、国が徴収した税を地方自治体の人口や面積等に応じて配分するもの
譲与税・交付金	国や県が徴収した税が一定の基準に基づき市町村に配分されるもの
国・県支出金	特定の目的の事業などの財源として、国や県から交付されるお金
町債	事業を行うために、国や銀行などから借り入れるお金(町の借金)
その他	寄附金、繰越金、諸収入など

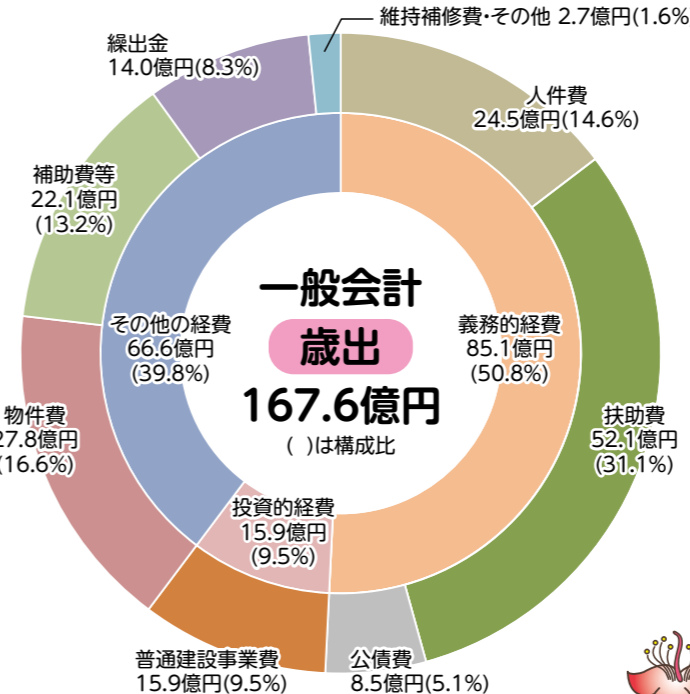


【参考①】令和8年度末全基金残高見込 15億9,137万円

西原町の家計簿

西原町が月収25万円(年収300万円)の家庭と想定した場合のひと月の家計簿内訳は、

収入	給料	7.5万円
	世帯主給料(町税)	6.7万円
	パート・雑収入(使用料・負担金等)	0.8万円
	親からの援助(国・県支出金・地方交付税・譲与税等)	15.4万円
	ローンの借入(町債)	0.6万円
	貯金からの引き出し(繰入金)	1.5万円
	合計	25.0万円
	貯金残高(【参考①】を年収換算)	28.5万円



【参考②】令和8年度末町債残高見込 64億5,730万円

支出	医療・介護・保育費(扶助費)	7.8万円
	子どもへの仕送り(補助費・繰入金)	5.4万円
	食費(人件費)	3.7万円
	光熱水費・通信費・日用品等(物件費)	4.2万円
	ローンの返済(公債費)	1.3万円
	家のリフォーム費用(普通建設事業費等)	2.4万円
	家電等修理代(維持補修費・その他)	0.4万円
	合計	25.0万円
	ローン残高(【参考②】を年収換算)	115.6万円

歳出(一般会計)

用語解説(歳出)

人件費	特別職(三役)、議員、職員、会計年度任用職員などの給料・手当に係るお金
扶助費	児童手当等、医療費助成、予防接種、保育所等運営、障がい者(児)支援などに係るお金
公債費	町債(町の借金)の返済に係るお金
普通建設事業費	道路、橋りょう、学校などの施設整備に係るお金
物件費	物品の購入や光熱水費の支払い、事業の委託などに係るお金
補助費等	東部消防組合などの一部事務組合への負担金や各種団体への負担金・補助金などに係るお金
繰入金	一般会計から国民健康保険などの特別会計へ支出されるお金
維持補修費	道路や学校など、町が管理する公共施設の維持補修に係るお金
その他	災害復旧、基金(町の貯金)の積立などに係るお金